

公益財団法人 操風会
岡山リハビリテーション病院
OKAYAMA REHABILITATION HOSPITAL

病院のご案内

充実した施設とスタッフをそなえ、 心の通ったリハビリテーションで 希望に輝く豊かな未来を応援します。

【 経営理念 】

- 安心して、生命をゆだねられる病院
- 快適な、人間味のある温かい医療と療養環境を備えた病院
- 他の医療機関・福祉施設と共に良い医療を支える病院
- 職員ひとりひとりが幸せで、やりがいのある病院

【 経営方針 】

障害をもたれた方々の生活の質の向上を支援する医療を行う病院を目指します。



ごあいさつ

当院は平成10年に岡山あさひ病院として再出発後、よりリハビリテーションに機能特化するために、平成23年11月に現在の岡山市中区倉田へ新築移転いたしました。移転後は3病棟129床すべてが回復期リハビリテーション病棟となり、病棟でのリハビリに対応できる広いスペース(病室・廊下等)や、障害を持たれた方に対応した各種トイレ・入浴設備を整えております。また、充実したリハビリ訓練室や屋外歩行訓練スペース等も備え、集中的かつ効率的なリハビリを提供することにより、患者さまの生活機能の改善を目指しています。そして、多職種が常に患者さまの情報を共有して関わるチーム医療を展開しており、退院後の在宅療養・職場復帰を目標に、細やかな指導や情報提供に努めております。また、地域の皆さまが生活機能を維持・向上

できるよう、訪問リハビリテーションや通所リハビリテーションによる在宅支援にも力を入れております。

ちなみに新築移転のメリットとしましては、法人内の急性期病院である岡山旭東病院と近接したことにより、病院間の連携強化が図れたこともあげられます。よりスムーズに岡山旭東病院より当院にリハビリのために転院いただけることはもちろん、もしご病態が思わしくない場合には、岡山旭東病院で精査いただくことも可能で、より安心いただける医療提供体制を構築しています。

当院は患者さまが将来への希望を持ってリハビリに励んでいただけるように、『温かい医療と療養環境を備えた病院』をめざし、良質で親切的な医療をご提供いたします。



岡山リハビリテーション病院 病院長

十河 みどり

【 病院の概要 】

回復期リハビリテーション病棟:3病棟、129床
 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
 運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
 通所リハビリテーション
 訪問リハビリテーション

外来診療時間

■ 午前9:00～12:00 ■ 日曜日・祝祭日・年末年始
 ■ 午後2:30～ 5:00
 (水・土曜日は午前のみ)

外来休診日

【 外来診療科目 】

リハビリテーション科

内 科

循環器内科

【 リハビリテーションの体制 】

あらゆる病状に対応する
 幅広いリハビリテーションで
 患者さまの社会復帰を応援します。

県内屈指のリハビリテーション施設・設備を整え、脳卒中
 や頭部外傷・大腿骨骨折などによって生じる障害に対応
 できる幅広いリハビリテーションをご提供しています。



常勤のリハビリテーション
 専門医・認定医
 リハビリスタッフの充実

365日
 リハビリテーションの
 提供体制

入院患者さまお一人当たり
1日2～3時間の
 リハビリテーションの実施

充実した栄養管理
 嚥下機能の評価と
 口腔ケアの実施

車イス・歩行器・自助具
 などのリハビリ機器の
 充実

患者さまの
 退院に向けての準備
 住宅改修・家事動作練習・外出練習・
 自動車運転のアドバイス

失語症の患者さまに対する
アフターケアの実施

在宅リハビリテーション
 サービス
 通所リハビリテーション・
 訪問リハビリテーション

【 多職種によるチーム医療 】

医師・リハビリスタッフ(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)・看護スタッフ・
 介護スタッフ・ソーシャルワーカー・薬剤師・管理栄養士・歯科衛生士・事務スタッフによる
 多職種のスタッフがそれぞれの専門性を活かしながら
 効果的なリハビリテーションをご提供します。



入院から退院まで、
365日充実した
リハビリテーションをご提供。
退院後の在宅支援も
大切にしています。



理学療法

理学療法では主に移動を中心としたリハビリを行います。病院内での歩行能力の獲得に伴い屋外歩行が必要な方には外出練習も行っています。



作業療法

作業療法では、身体面のリハビリだけでなく、トイレや着替え、家事等の日常生活に即した動作の練習をします。また、知的機能、精神機能面のリハビリも行っています。



言語療法

「話す・聴く・読む・書く」といったコミュニケーション機能や、「食べる・飲み込む」機能に障害をもたれた方に言語訓練、摂食・嚥下訓練や評価を行っていきます。患者さまだけでなく、ご家族の方々への助言など、心理面での援助も行います。

【発症から退院までのリハビリテーションの流れ】

急性期【急性期病院】



回復期リハビリテーション

発症 (入院)

急性期は、病気の治療を優先的に行う時期です。リハビリは、安静臥床による心身機能低下を予防しながら、少しずつ動ける範囲を拡大していきます。



転院

急性期の治療を終え、症状が落ち着いたら、病院間で連携をとり、リハビリ専門の病院に転院します。





造影・内視鏡検査

造影剤を入れた食べ物や水分を摂取していただき、飲み込み時の状態を透視や内視鏡により確認する検査です。これによりその方に適した食べ方や調理方法などを検討します。



家屋訪問

患者さまのご自宅に伺い、自宅環境下での動作チェック・環境調整（手すりの設置や段差解消など）を在宅サービスの担当者も交えて行います。



車イス・歩行補助具

患者さまの運動機能に合わせた車イス・歩行器・装具・自具等のご提供も行っています。

【岡山リハビリテーション病院】⇔ 生活期・維持期【在宅・介護保険施設】



回復期では、短時間にたくさんのリハビリ時間を提供し、医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・ソーシャルワーカー等がチームでリハビリテーションに携わり、寝たきりの防止、日常生活（ADL）の向上、家庭復帰、復職等の社会復帰を支援します。



リハビリのゴールが近づいたら、ご自宅あるいは施設で生活するための準備をします。

退院

回復期リハビリで獲得した機能や能力を維持するために、ご自宅あるいは施設での生活期・維持期のサービスにつなげていきます。

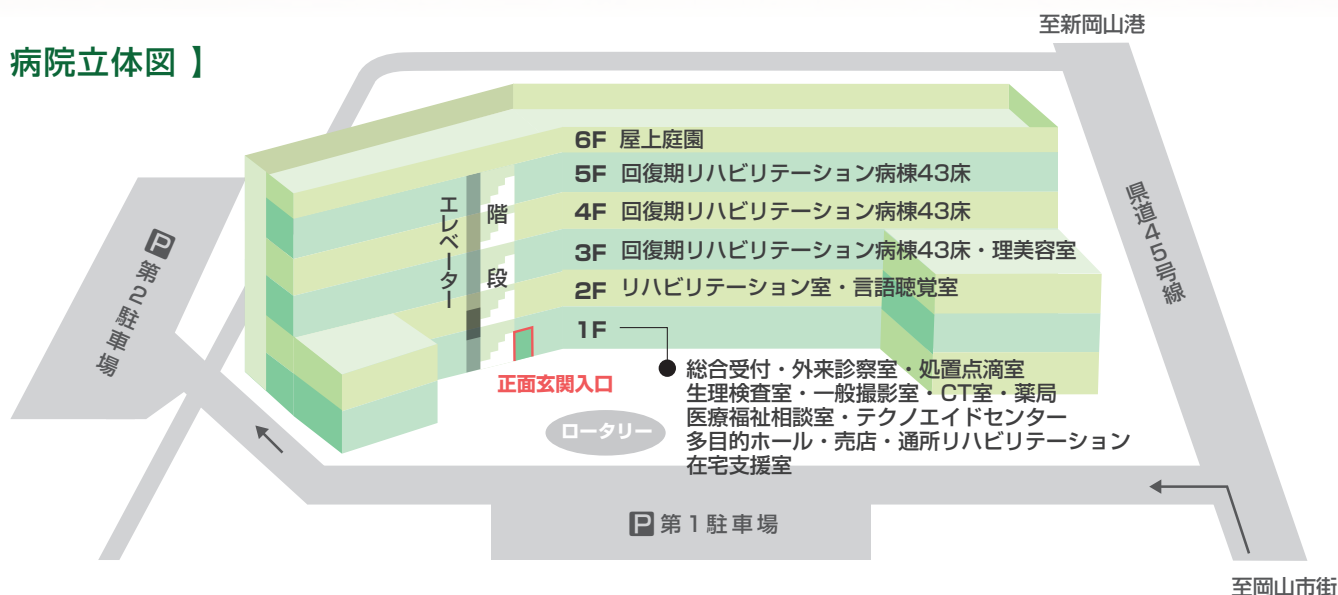




最新の設備と、癒しの環境をそなえ
皆さまをお迎えします。

リハビリテーションと医療関連設備の充実はもちろん、患者さまやそのご家族など、訪れるすべての方が和み、会話が生まれる場であることを心がけています。

【 病院立体図 】



● 屋外庭園及びリハビリ歩道



● リハビリテーション室



● 住宅シミュレーション室



● テクノエイドセンター



● 屋上庭園



● 院内を彩る絵画



● 多目的ホール



入院環境 病棟では心の通ったきめ細かなケアを行います。

● 回復期リハビリテーション病棟（全病棟）

回復期リハビリテーション病棟は、日常生活動作の向上により、寝たきりを予防し、在宅復帰を推進することを目的としています。患者さまが一堂に会せる食堂談話室、プライバシーに配慮された病室など、ご家庭の暖かい雰囲気を取り入れ、患者さまには“ご自身でできることはできるだけご自分の力で行っていただく”ことで、日常生活そのものが自然にリハビリテーションとなる環境をご提供させていただいています。

私たちは患者さまのQOL（生活の質）を何より重視し、温かい心で寄り添い、心とからだの状態を整え、患者さまが回復し笑顔を取り戻していただけるようにお手伝いいたします。

また、各専門職が一丸となって、住み慣れたご自宅への復帰および社会参加に向けて、その方らしい生活が送れるようにさまざまな支援をいたします。



● 広い廊下（幅約2.9m）



多職種によるミーティング



● 多床室



● 食堂談話室



● 個室B



退院後のケア 退院後の継続的なサポート体制も万全です。

● 通所リハビリテーション（介護保険）

● 訪問リハビリテーション（医療・介護保険）

※居宅介護支援事業所「ケアプラン操風」と訪問看護ステーション「たんぽぽ」も支援します。

退院後も安心してご家庭等での生活が送れるように、地域の医療・福祉・介護サービス機関と綿密な連携を行い、患者さまの家庭復帰・社会参加を支援します。もちろん、ご希望に応じて当院の訪問リハビリテーションや通所リハビリテーションを継続してご利用いただくことも可能で、患者さま・ご家族の方々とのきめ細かいコミュニケーションにより、ご納得いただける充実したサービスのご提供を目指しています。



● 通所リハビリテーション

当通所リハビリテーションは、介護保険で認定を受けられた**要支援・要介護**の方を対象に、ご自宅より豊かな時間を過ごしていただけるよう、スタッフと共にリハビリテーションを行っています。また、短時間通所リハビリも実施しています。

● 訪問リハビリテーション

退院後のご自宅での生活がスムーズに送れるよう、専門スタッフがご自宅に伺い、指導・訓練を行います。

● 当院へのアクセス

● 岡電バス

岡山駅前バスターミナル・
天満屋バスターミナルより
「岡山ふれあいセンター」
「三蟠南」「新岡山港」行き乗車
→「操南団地入口」停留所下車すぐ。

● お車の方

国道2号線倉田交差点より
県道45号線を南へ100m
岡山空港から… 約40分
岡山駅から… 約20分
新岡山港から… 約10分
岡山ICから… 約30分
早島ICから… 約20分



● 院是

しんせつな態度 ていねいな言葉

● リハビリテーション基本理念

- 1 私たちは、患者さまにそれぞれの疾病・障害に合った支援を可能な限り行い、さまざまな活動の質を高めることに努めます。
- 2 私たちは、亜急性期から維持期までの幅広いリハビリテーションサービスの提供を行います。
- 3 私たちリハビリテーションに携わる職員は、患者さまの情報を常に共有しチームアプローチを行うことで、患者さまだけでなく患者さまを取り巻く家族や社会も考慮し可能な限りサポートいたします。
- 4 私たちリハビリテーションに携わる職員は、常に新しい医療知識・技術の習得に努めます。

● 看護介護部の理念

おもいやりの心、親切な態度、温かい言葉・笑顔で自立をうながす看護・介護をめざします。

● 患者さまの権利

- 1 人間尊重の権利
患者さまは、「人格」を尊重した、思いやりのある医療を受ける権利があります。
- 2 安全な最良の医療を平等に受ける権利
患者さまは、安全な最良の医療を継続して平等に受けることができます。
- 3 診療情報に関する権利
患者さまは、当院で行われたご自身の診療に関する情報を提供されます。
- 4 インフォームドコンセント(十分な説明に基づく同意)と自己決定権
患者さまは、医療の内容・治療方法・検査内容・危険性などわかりやすい言葉で説明を受け、理解し、納得のもとに適切な医療を受ける権利があります。
また、医療方針について、他の医療機関での医師のセカンドオピニオン(主治医以外の医師の意見)を受けることができます。そのために診療情報を請求することができます。
- 5 プライバシーの保護と秘密保持
患者さまは、当院での可能な範囲で、他人に侵害されない権利があります。
- 6 ケア(医療と介護)の連続性を求める権利
患者さまは、自分のケアの連続性を期待し、病院がどのような保健・医療・福祉機関や教育機関と連絡がついているかに関する情報を受け取ることができます。

通所リハビリテーションの
お問い合わせは…

公益財団法人操風会 岡山リハビリテーション病院内 通所リハビリテーション事務所
TEL.086(274)7020 FAX.086(274)7031

岡山リハビリテーション病院での
ボランティアの受付は…

〒703-8265 岡山市中区倉田503-1 (公財)操風会 岡山リハビリテーション病院内 ボランティア受付
(担当/事務部 企画情報管理室) TEL.086(274)7001 FAX.086(274)7010



公益財団法人 操風会
岡山リハビリテーション病院
OKAYAMA REHABILITATION HOSPITAL

〒703-8265 岡山市中区倉田 503-1

TEL.086(274)7001 FAX.086(274)7010

ホームページ <http://www.okayama-reha-hp.or.jp/>